

平成 31 年度 応用倫理研究教育プログラム

【別表 1 応用倫理研究教育プログラム修了要件 平成 31 年度入学者】

授業科目名 (学期・単位数)	授業題目 (31 年度)	担当 (31 年度)	選択・必修の別、備考
倫理学特殊講義 (1 学期・2 単位)	現代規範倫理学・メタ倫理学 2019	藏田伸雄	選択必修 (6 単位以上を選択)
大学院共通授業科目 (2 学期・2 単位)	性差研究入門	瀬名波栄潤 他	
倫理学特別演習 (1 学期・2 単位)	ロールズのカント的構成主義 2019	藏田伸雄	
倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	生命倫理学英語文献講読 2019	藏田伸雄	
宗教学特殊講義 (2 学期・2 単位)	宗教学と死生学・生命倫理 2019	宮嶋俊一	
倫理学演習 (2 学期・2 単位)	応用倫理学の諸相 2019	藏田伸雄	
哲 学 特 殊 講 義	「現象学と心の諸問題 2019」 2 学期 田口		選 択 (6 単位以上を選択する。 6 単位の中には、上記選択必修科目を最大 6 単位まで 算入可。)
哲 学 特 殊 講 義	「エナクティヴィズム入門 2019——動くことで知る、動くために知る——」 SI 2019 田口		
近現代哲学特別演習	「哲学・倫理学発表演習 2019(エニグマ論)」 2 学期 藏田		
近現代哲学特別演習	「西田幾多郎と現代の哲学 2019」 1 学期 田口		
近現代哲学特別演習	「フッサール：経験と判断 2019」 2 学期 田口		
古代中世哲学特別演習	「哲学史研究文献講読 2019」 1 学期 近藤		
古代中世哲学特別演習	「古代中世アリストテレス注解研究 2019」 1 学期 近藤		
倫理学特別演習	「Louis Lavelle 研究 2019-1」 1 学期 村松		
倫理学特別演習	「Louis Lavelle 研究 2019-1」 2 学期 村松		
哲 学 特 殊 講 義	「形式認識論講義 2019」 2 学期 佐野		
哲 学 特 殊 講 義	「動的認識論理とその応用 2019」 SI 2019 佐野		
論理学特別演習	「非古典論理学研究 2019」 1 学期 佐野		
論理学特別演習	「論理学入門 2019」 SI 2019 佐野		
宗教学特別演習	「宗教学専門文献講読 2019-1」 1 学期 宮嶋		
宗教学特別演習	「宗教学専門文献講読 2019-2」 2 学期 宮嶋		
倫 理 学	「これから働く人のためのビジネス倫理 2019」 1 学期 増渕		
倫 理 学	「性／愛の哲学の歴史と現在」 1 学期 近藤		
宗 教 学	「死生学と宗教 2019」 2 学期 宮嶋		
<ul style="list-style-type: none"> 修士課程在学中に上記授業（応用倫理学コアカリキュラムより 6 単位以上、応用倫理学関連授業より 6 単位以上、計 12 単位以上）を履修する。 なお、プログラム修了は本学文学院修士課程修了を前提としており、本学文学院修士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理・応用哲学研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。 			

【別紙2 博士課程修了要件】

- 文学院又は他研究科（学院）において倫理学関連の授業2単位以上のTA（ティーチングアシスタント）を務める（注1）
- 別表1の選択必修科目のうち2単位を履修する。
- 課程修了までに応用倫理・応用哲学研究教育センター運営委員会が相当と認める査読付学術誌に応用倫理学関連の研究論文を1本以上発表する。
- なお、プログラム修了は本学文学院博士課程修了を前提としており、本学文学院博士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理・応用哲学研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。

注1：なお、応用倫理・応用哲学研究教育センター運営委員会が認めた特段の事情があつてTAの業務を行うことができない場合は、授業2単位以上のTAの業務に相当する業務を行うことで、この条件を満たしたこととする。なお、この認定はプログラム履修者の申請に基づき、応用倫理・応用哲学研究教育センター運営委員会が行うものとする。